

寄贈図書リスト

続 間違いだらけの物理概念, パリティ編集委員会 編, 丸善, 解説書, 四六判, 162 p, 1236 円

タイムマシン

ワームホールで時間旅行, Paul Halpern 著, 江里口良治 訳, 丸善, 読み物, 四六判, 248 p, 1854 円

月報だより

会務案内

天文月報海外速送サービス

海外在住会員の方が天文月報を速く入手できるように, SAL 便の取扱サービスを有料で行っております。ご希望の方は下記の要領にしたがってお申し込み下さい。

1. サービス料金: 1年間 2400 円。年会費と併せて 1 年ごとに納入して下さい。
2. 申し込み: 原則として年 1 回(4 月期のみ)受け付けとします。締切前に学会へ届くように, 送付先・氏名・会員番号を明記の上, 書面でお申し込み下さい。書式は問いません。ただし, 会費納入後に渡航が決まった方のための便宜措置として, 10 月期を設けます。
4 月期 = 2 月末日までに次年度会費と併せて前納して下さい。
10 月期 = 7 月 31 日までにサービス料金を前納して下さい(会費既納のこと)。[これは, 年度途中で渡航が決まった方のみ経過措置サービスです。さらに継続を希望する場合は翌年の 4 月期に忘れずにお申し込み下さい。料金は 1200 円です。]
3. サービス期間: 1 年単位, 4 月号から発送します。10 月期の場合は 10 月号から半年間発送します。
4 月期 = 4 月号～次年 3 月号(例: 1995 年 1 月 31 日までに申し込んだ方は 1995 年 3 月 20 日発行の 4 月号～1996 年 2 月 20 日発行の 3 月号)に適用します。
10 月期 = 10 月号～次年 3 月号(例: 1995 年 7 月 31 日までに申し込んだ方は 1995 年 9 月 20 日発行の 10 月号～1996 年 2 月 20 日発行の 3 月号)に適用。
4. 更新: 申し込み締切までにご連絡のない場合は, 次期のサービスを打ち切り, 船便とします。自動更新はいたしません。
5. 清算: サービス期間途中で日本へ帰国するなどの理由でサービスを受ける必要がなくなった場合は, 帰国後にお申し出になった時点で送料の清算をいたします。送付先が変更になった場合は至急ご連絡下さい。
6. 問い合わせ: ご不明な点は学会事務室までお問い合わせ下さい。(本誌奥付参照)。

注 1. SAL 便では, 海外宛のパフレット・書類等は, 日本から約 2 週間で送られます。

- 注 2. SAL 便が取り扱われていない国については, 同一手続き・同一料金で航空便でお送りします。
- 注 3. SAL 便サービスの申し込みをされない方は従来どおり, 送料学会負担で船便送付とします。

(天文月報編集委員会, 会計理事)

会員会費の銀行自動引き落としを 申し込まれた方へ

日本天文学会では, 1994 年度から会員会費および春秋年会の関連経費の銀行自動引き落とし処理をお受けしております。

現在, 申込み会員は 350 名ですが, その 10%位にトラブルが起きております。是非次のことにご留意下さるようお願いいたします。

I] 会員会費について

- 1) 会員会費は毎年 4 月 10 日に引き落とすようにしておりましたが, 来年度(1996)会費から 2 月 10 日(土, 日の場合は次の月曜日。祝祭日の場合はその翌日)に, 引き落とすことにさせていただきますので, ご了承下さい。通帳には, 「JCB」「JCB ローン」「JCB テンモンガ」のいずれかの名前で記入されます。
- 2) 学生 = 特別会員の方は 1 月 10 日までに新年度(4 月以降)の学生申請書をご提出下さい。未提出の場合は一般の特別会員としての会費を引き落させていただきます。なお, 4 月以降ご就職された場合はその時にご連絡下さい。
- 3) 「銀行自動引落」の際, 口座が資金不足である。或は口座名・口座番号が異なる等の異常があると引き落とされませんので, 1 月末日までに登録口座の残高等をお確かめおき下さい。
- 4) また口座名を変更される方は 1 月 10 日までにご連絡下さい。変更連絡がありませんと振替不能となり, 金融機関への問い合わせ・会員への連絡等で無駄な 1～2 ヶ月を費やすこととなります。是非事前のご連絡をお願いいたします。
- 5) 引き落とし不能の連絡がきた会員には, 理由を付して事務処理方法をご連絡いたしますので, それに従って会費を納入して下さい。金融機関側を含めた事務処理上のミスもないとは言えませんが, その場合は当方で調査いたしますので, 引き落とし日が 1～2 ヶ月後となります。
- 6) 自動引落の申込をしている方の中には, さらに干振